

気象警報発表時の対応について

新年度が始まり、子どもたちは、新たな気持ちで学校生活をスタートしました。保護者の皆様方におかれましては、益々ご健勝のことと存じます。本年度も、本校教育にご支援、ご協力をお願いします。さて、大雨、洪水、暴風、大雪等による気象警報が発表された場合の対応についてお知らせします。

- 1 午前6時00分の時点で、「佐用町」(または「佐用町」が含まれる範囲)に、「特別警報」「大雨」・「洪水」・「暴風雪」「暴風」・「大雪」等の警報が発表されている時は、臨時休業とします。

※防災無線放送や「まなびポケット」による連絡はありません。気象庁等のホームページやテレビ放送等でご確認ください。

- 2 午前6時00分以降、児童登校前に警報が発表され、児童がまだ自宅を出ていない時は、そのまま臨時休業とします。

すでに、バスに乗車している、あるいは登校してしまっている児童は、学校からお迎えの連絡をします。

- 3 全児童が登校後、警報が発表された時は、学校で状況を判断しながら対応します。
気象状況を見て、帰宅方法(集団下校・引き渡し等)を判断し、「まなびポケット」等にて通知します。

- 4 増水による通学路の冠水、がけ崩れの恐れ、積雪等で安全な登校が困難と思われる場合は、学校にご連絡ください。

※ 近年、登校後の警報発表による引き渡しの機会が増えています。気象が気になる時は、警報発表状況について確認いただくとともに、下校時まで警報発表が続くことが予想される場合は、学校からの「まなびポケット」による連絡が届いていないかの確認をお願いします。

雷雨・集中豪雨(いわゆるゲリラ豪雨)時の下校について

警報が発表されていなくても、雷雨・集中豪雨により、下校させることが児童の安全確保上好ましくないとき学校が判断した場合

- ① 危険がなくなるまで学校に児童を待機させます。→決められた下校時刻より遅くなる場合があります。
※場合によっては低学年終会を全校終会にする場合があります。→「まなびポケット」でお知らせします。
- ② 16時30分を過ぎた場合などは、保護者等に学校まで迎えに来ていただき引き渡しをお願いする場合があります。引き渡しを行う場合は、「まなびポケット」(要返信)等でお知らせします。